

モリコロパークの隣で考えるアントレプレナーシップ教育

Report

Day4

2025年11月15日(土) 9:00~17:00

もう一歩進んだ世界を見る(オプション)

会場

株式会社Prodrone (本社・藤岡ヘリポート) / 株式会社フジキカイ

Program Summary

オリエンテーション

・社長の講義・聴講。

株式会社Prodrone本社訪問

・ドローンの製造技術、安全対策
・等の話を聴講。
・ヘリコプターと小型ドローンの
航行デモを見学。
・小型ドローンの操縦を体験。

株式会社Prodrone

・起業家の資質や、社内起業という
形があること等を学ぶ。
・ショールームで初号機から最新
型までの包装機械を見学。
・最先端設備を備えた社屋を見学。

株式会社フジキカイ



STEP 1

株式会社Prodrone (本社) での講義

Prodroneの社長の講義を聴講。ドローンの製造は中国が圧倒的に多いが、日本では繊細な視点、技術力で他国が真似できないような独自のドローン開発が進んでおり、その具体例として「水陸合体ドローン」や「豪雨の中でも飛べるドローン」、「通信が途絶えても自らパラシュートを開いて降下してくるドローン」等を紹介してもらった。また、行政機関と連携して国家的な防災あるいは防衛プロジェクトを進めているという話も聞かせてもらい、社会課題解決を仕事にするということをリアルに感じられる機会となった。

STEP 2

株式会社Prodrone (藤岡ヘリポート) でのデモと技術説明

プロドローンが管理する飛行テスト用のヘリポートを訪問。競技用に開発されたレーシングヘリコプターと、機能を割愛して飛ぶことに特化した小型ドローンの航行デモを見学。小型ドローンは能登半島地震でレスキューのために実際に飛んで活躍した実績がある機体だった。開発の目的や詰め込まれている技術、管制システム等について説明を受けた後、何人かの希望者が小型ドローンの操縦を体験させてもらった。

STEP 3

株式会社フジキカイでの講義とショールーム・工場見学

包装機械のトップメーカーであるフジキカイを訪問。人事担当者から講義を受け、社内を見学してもらった。

●講義

この会社で働いているスタッフの職種紹介とからめ、**ものづくりの6つの工程** (フジキカイは全ての工程に関わっている)について説明してもらった。また、4日間のプログラムで学んだアントレプレナーシップを参加者自らの言葉で説明し、反芻する機会をもうけてもらった。

●ショールームと社内見学

フジキカイが製造してきた歴代の包装機が展示されているショールームで多種多様な機械のデモを見せてもらった後、社内の各部署、普段従業員が働いている工場棟を見学。企業がどのように仕事を進めているのか、役割分担による組織での仕事の進め方について教えてもらった。